

SSKS

2026.1月号

No. 582

# せんかわだより

～あるがままに あたりまえに～



## 新年あけまして おめでとうございます



【千川作業所 / 共同作品『干支貼り絵2026』】

謹んで新春のお祝いを申し上げます。

昨年は多くのお力添えを賜り、誠にありがとうございました。

本年もさらなる事業の発展及び支援の質向上に向けて、職員一同努めてまいります。

皆さまのより一層のご理解、ご協力を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。



社会福祉法人 武蔵野千川福祉会

<http://www.musashino-senkawa.com>



## 謹んで新春のお慶びを申し上げます

令和8年元日

社会福祉法人武藏野千川福祉会 理事長 菅野 敦

新年、明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新春を迎えたことと、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、社会福祉法人武藏野千川福祉会をご利用いただきました皆さまや関係機関、地域の皆さまから事業運営に対し、多大なるご支援やご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

新年にあたり、武藏野千川福祉会の令和7年の事業運営、利用者支援を振りかえり、皆さまから賜りましたご理解、ご協力への感謝の気持ちに代えさせていただきます。

### 千川作業所を開所して創立50年目の年～令和7年～

武藏野千川福祉会は、1976年に小規模無認可の作業所として利用者3名の千川作業所からはじめました。

50周年を迎える令和7年は、19事業21事業所を運営し、利用者数150名、職員数70名と発展しました。50周年を機に昨年は、この50年を振りかえり、これから50年を考える年としました。「これまでの感謝とからの50年にむけて」、周年の行事を今年、1月31日に行います。



【開所当時 千川作業所にて】

### 中・長期計画に基づく各事業の計画的などりくみと達成をめざして

法人は、令和4年度より常任理事会が主体となって法人の事業運営の方向性を決め、計画を立案して運営してまいりました。とりくみの第一として策定した中・長期計画も昨年、4年目を迎えるました。令和8年は中期計画に基づく事業達成の一年となります。この間、月2回の常任理事会で計画遂行の進捗状況を確認しながら達成をめざしました。さらに、昨年からは計画遂行の過程で明らかとなった新たな課題の計画つくりも進めております。

中・長期計画をもとに令和5年に、就労支援部に営業部を新設しました。昨年、営業部は生産管理システムを活用し、各事業所の受注状況を確認して大口案



【2025年から法人口ゴマークが新しくなりました】

件や新規案件を各事業所に振りわけることで、安定して受注機会を増やすことができるようになりました。同じく新設した相談支援部では、近年、特に増加している本人や家族の高齢化などの事情に対し、一人ひとりていねいに相談支援することで本人、家族が安心して利用できるグループホームや事業所への変更・異動につなげることができました。一方で、困りごとが起こる前からのとりくみで、安心につなげることのできる相談のしくみつくりが課題であることも明らかになりました。

## 利用者にとっても職員にとっても魅力ある法人をめざして

これから約50年に向けて、最も大切にすることのひとつが「利用者にとっても職員にとっても魅力ある法人をめざす」です。その具体的な表れが、各事業のとりくみです。

**就労継続支援B型事業**では、5事業所のどこに所属しても、その利用者にとって目標とする支援を共通に受けることができるよう、昨年は利用者個々の働く力に応じた作業量や作業時間を見出し、作業提供ができるようになりきました。さらに、生涯を通じて豊かに生きていくための支援として学習活動にもとりくみました。そのために事業所間で情報の共有を行い、協働体制づくりにとりくみました。

**生活介護事業**では、誰からも選ばれる日課プログラムつくりに継続してとりくみました。特に昨年は、3事業所の機能を整理した上で、各事業所で提供する活動の領域割合を設定し、それを基にした日課での活動提供にとりくみました。

**地域生活支援事業**では、国の制度変更に合わせ、自立生活へ向けた体制つくりとして、武藏野市への遺贈物件を活用した独自事業「つばみの家」でのひとり暮らし体験事業を始めました。

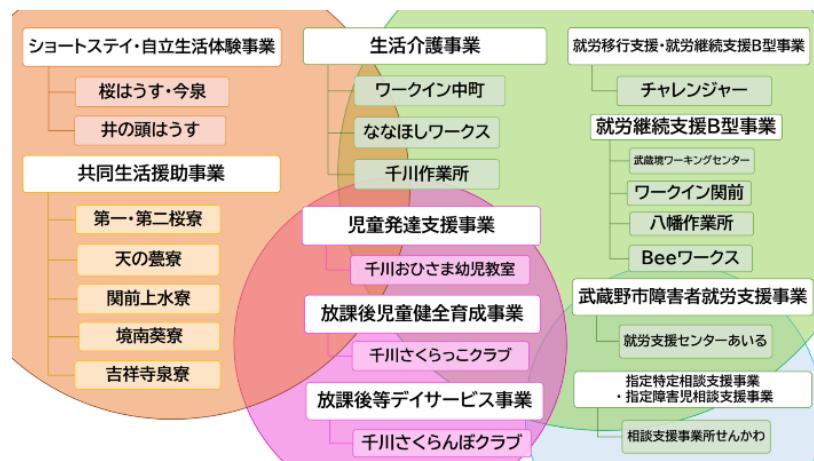
**児童・児童支援事業**では、新ガイドラインに基づいた活動プログラムつくりと法人として特徴をもったとりくみを積み上げられる体制つくりにとりくみました。

**相談支援事業**では、利用者の入所時のアセスメントや個別支援計画、モニタリング方法の改善とともに、質の高い相談支援体制つくりにとりくみはじめました。

**有為な人材の発掘と職員の資質向上**は、魅力ある法人をめざすうえで、大きな課題です。昨年11月には、将来の法人を担う新卒者2名の内定式を行なうことができました。また、職員研修として分野別研修に、「学びの学習会」を新設し、ほぼ毎月複数の研修を実施してきました。さらに、視察研修も4県4法人を訪問し、運営や就労支援、生活支援などについて意見交換をすることができました。

今年も職員一人ひとりが、目標をもって主体的に仕事に向かう態度の育成をめざしていきます。

令和8年も私たちは、武藏野千川福祉会がめざす利用者のできることは自分でする、そのうえで、できることを増やしていくことにしっかりととりくみ「利用者が、あるがまま、あたりまえに、地域で『働くこと』『暮らすこと』をゆたかに」に向けて歩んでゆきます。今年も見守ってくださいますようお願い申し上げます。



【この組織図に「つばみの家」が加わります】



## せんかわアート展2026・開催！

武藏野千川福祉会が誇るアーティストたちの宴が、今年度も開催されます！武藏野プレイスギャラリー、オンラインのW開催です。ギャラリーで直接、作品の息吹を感じることも、オンラインでじっくり鑑賞し細かな発見まで楽しむこともできます！ぜひ、それぞれのせんかわアート展をご堪能ください。

【武藏野プレイスギャラリー】2026年1月22日(木) 13:00~20:00

1月23日(金) 10:00~18:00

【オンライン】2026年1月22日(木)~2月28日(土)



## 【とびっくす】～インスタだより vol.31～ #研究フォーラム～



12月20日(土) 武藏野公会堂にて、実践・研究フォーラムが開催されました。

普段の業務を実践として発表し成果を深めつつ、さまざまな領域の支援者との交流を図ることもできました。

基調講演では、菅野理事長が「知的・発達障害のある方々の『はたらく』の支援」をテーマに講演を行いました。

### 先月の動向～令和7年12月～

- 1日(月) 地域自立支援協議会
- 2日(火) 湘南の丘様視察研修
- 4・5日(木・金) 千川作業所旅行（山梨、長野）
- 7日(日) OCT 第2回講座
- 8日(月) 慶光会様見学
- 9日(火) 親子ひろば 常任理事会
- 17日(水) 所長会議
- 18日(木) GH学習会、生活介護学習会
- 20日(土) センター引越し、実践研究フォーラム'25
- 23日(火) 管理職研修
- 24日(水) 常任理事会
- 26日(金) 仕事納め

### 今月の予定～令和8年1月～

- 5日(月) 仕事始め
- 8日(木) 学ぶ学習会、B型学習会
- 9日(金) 常任理事会
- 13日(火) 親子ひろば、経営研修
- 14日(水) 幼児・児童学習会
- 21日(水) 所長会議
- 22・23日(木・金) せんかわアート展
- 28日(水) 常任理事会
- 31日(土) 50周年記念行事



社会福祉法人 武藏野千川福祉会

<http://www.musashino-senkawa.com>

＜発行人＞ 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 東京都世田谷区砧3-1-17-102 TEL 03(6277)9611

＜編集人＞ 社会福祉法人 武藏野千川福祉会 東京都武藏野市境南町4-20-5 TEL 0422(30)0022 定価 50円